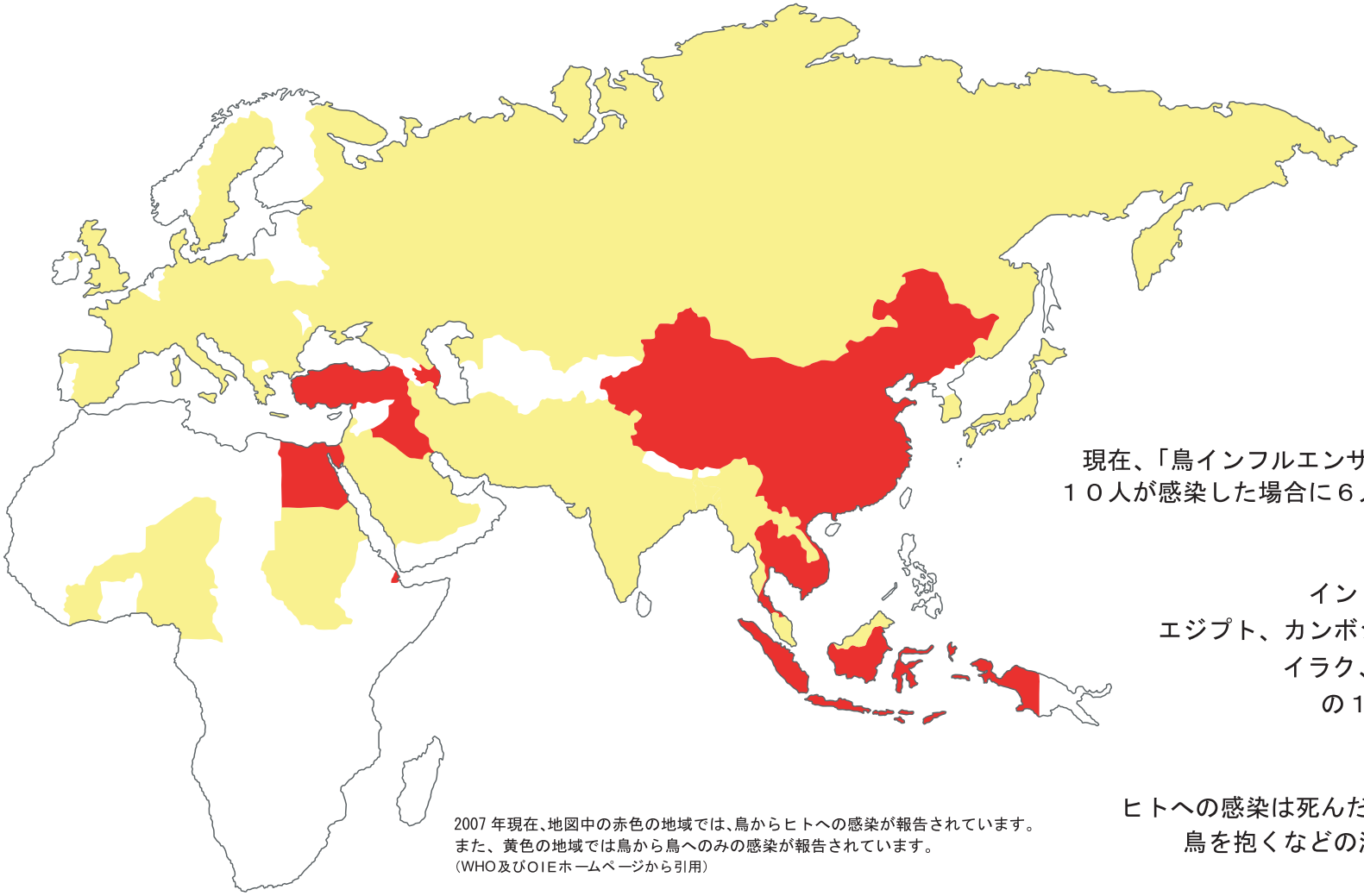
アジアを中心に、中東、ヨーロッパ、アフリカなど、
広い地域で発生しています。
出かける地域の発生状況などを確認しましょう。



2007 年現在、地図中の赤色の地域では、鳥からヒトへの感染が報告されています。
また、黄色の地域では鳥から鳥へのみの感染が報告されています。
（WHO及びOIEホームページから引用）

現在、「鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１）」はヒトにも感染し、
１０人が感染した場合に６人が死亡する割合になっています。

これまで発症者がでた国は、
インドネシア、ベトナム、タイ、中国、
エジプト、カンボジア、アゼルバイジャン、トルコ、
イラク、ラオス、ジブチ、ナイジェリア
の１２カ国（死亡者数が多い順）です。

ヒトへの感染は死んだ鳥や鳥インフルエンザにかかった
鳥を抱くなどの濃厚接触によってみられています。

注意事項は表面を参照してください。